

令和 8 年（2026 年）第 2 回鹿追町議会定例会会議録

1 議事日程 第 3 号

日時 令和 8 年（2026 年）6 月 18 日（木曜日） 午前 10 時 00 分 開議

場所 鹿追町議会議場

日程 1 発委第 2 号 ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

日程 2 議案第 47 号 令和 8 年度（2026 年度）鹿追町一般会計補正予算（第 2 号）について

日程 3 議員の派遣について

日程 4 委員会の閉会中の継続調査申し出について

2 本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

3 出席議員（9 人）

1 番 佐々木康人議員	2 番 黒井 敦志議員	3 番 金子 孝伸議員
5 番 山口 優子議員	6 番 欠番	7 番 川染 洋議員
8 番 狩野 正雄議員	9 番 安藤 幹夫議員	10 番 清水 浩徳議員
11 番 上嶋 和志議員		

4 欠席議員（1 人）

4 番 青砥 敏一議員

5 本会議に説明のため出席したもの

町 長	喜 井 知 己
教育委員会教育長	草 野 礼 行
代表監査委員	野 村 英 雄
農業委員会会長	菊 池 輝 夫

6 町長の委任を受けて説明のため出席したもの

副町長	渡辺雅人
総務課長	武者正人
総務課財政担当課長	大西亮一
会計管理者	香川雅
総務課主幹（消防署長）	桑折琢也
企画課長	褒岩伸彦
子育て支援課長	米澤裕恵
農業振興課長	橋本和則
保健福祉課長	渡辺弘樹
商工観光課長	平山宏照
建設水道課長	高橋龍也
建設水道課主幹	鳩啓二
ジオパーク推進課長	萩生田訓考
瓜幕支所長	高井宏行
国民健康保険病院事務長	小野淳
総務課総務係長	芳賀凌太郎
総務課財政係長	鎌田弾

7 教育委員会教育長の委任を受けて説明のため出席したもの

教育長付教育政策担当主幹	宇井直樹
学校教育課長	田中朋子
学校教育課主幹	高嶋幸太
社会教育課長	早川昌映

8 農業委員会会長の委任を受けて説明のため出席したもの

事務局長	津川修
------	-----

9 議会事務局職員出席者

事務局 長 東 原 孝 博
書 記 高 瀬 俊 一

令和8年（2026年）6月18日（火曜日）午前10時00分 開議

○議長（上嶋和志）

これから本日の会議を開きます。

青砥敏一議員、大上敦士町民課長より、本日の会議を欠席する旨の届出がありました。

以上で報告を終わります。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程1 発委第2号 ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

○議長（上嶋和志）

日程1、発委第2号、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

安藤幹夫議会運営委員長。

○9番（安藤幹夫）

発委第2号、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書案といたします。

上記議案を別紙のとおり、会議規則第14条第3項の規定により提出いたします。

朗読によって説明に代えさせていただきます。

ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書。

本道の森林は、全国の森林面積のおよそ4分の1を占め、地球温暖化防止や国土の保全、林産物の供給等の多面的な機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要がある。

全国一の森林資源を有する北海道は、2050年（令和32年）カーボンニュートラルの実現に向けて、伐採後の着実な植林による森林の若返りや、長期間炭素を固定する木材利用の促進、化石燃料の代替となる木質バイオマスの利用促進など、森林吸収源対策を積極的に推進する責務を担っている。

道では、森林資源の循環利用に向けて、森林整備事業や治山事業など国の事業を活用し、植林、間伐や路網の整備、優良種苗の安定供給、山地災害の防止、木造建築物の整備、森林づくりを担う人材の育成など、様々な取り組みを進めているところである。

本道の森林を将来の世代に引き継ぎ、環境への負荷の少ない循環型社会の形成に貢献するためには、活力ある森林づくりや道産木材の利用、防災・減災対策を一層進め、ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を図ることが必要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望するをいたしまして、記、１、地球温暖化や山地災害の防止など森林の多面的機能の持続的な発揮に向けて、伐採後の着実な植林や適切な間伐、路網の整備や「国土強靱化実施中期計画」に基づく防災・減災対策の推進について、物価や人件費の高騰も考慮し、必要な予算を十分に確保するとともに、森林の保全と適正な利用に向けた取り組みを進めること。

２、森林資源の循環利用を促進するため、優良種苗の安定供給、鳥獣害・病虫害など森林被害対策、ＡＩ技術やＩＣＴ等を活用したスマート林業の推進、木材加工・流通体制の強化、建築物の木造・木質化や木質バイオマスの熱利用の促進などによる道産木材の需要拡大、外国人材も含めた森林づくりを担う多様な人材の育成・確保などに必要な支援を充実・強化すること。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出いたします。

提出先及び写しの送付先につきましては、記載のとおりでございます。

○議長（上嶋和志）

これから質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（上嶋和志）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（上嶋和志）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより発委第 2 号を採決します。この採決は挙手によって行います。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

挙手 8 名

○議長（上嶋和志）

挙手多数であります。

本案は原案のとおり可決されました。

日程 2 議案第 47 号 令和 8 年度（2026 年度）鹿追町一般会計補正予算（第 2 号）について

○議長（上嶋和志）

日程 2、議案第 47 号、令和 8 年度（2026 年度）鹿追町一般会計補正予算（第 2 号）についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

渡辺雅人副町長。

○副町長（渡辺雅人）

議案第 47 号は、令和 8 年度（2026 年度）鹿追町一般会計補正予算（第 2 号）となるものです。

補正予算第 2 号は、次に定めるところによるといたしまして、第 1 条は歳入歳出予算の補正であり、歳入歳出にそれぞれ 403 万 8,000 円を追加し、総額を 109 億 4,333 万 7,000 円とするものです。

補正の内容につきまして、歳出 8 ページで御説明いたします。

総務費、統計調査費、統計費で報酬 5,000 円の減額。報償費 2,000 円、需用費、消耗品費 5 万 5,000 円、役務費 1 万円のそれぞれ追加であります。

款項、商工費、商工費、商工業振興費で、地域おこし協力隊の委託料 397 万 6,000 円の追加です。

次に、歳入前ページで御説明いたします。

款項目、地方交付税 397 万 6,000 円の追加

道支出金、委託金、総務費委託金、統計調査費委託金 6 万 2,000 円の追加であります。

以上、一般会計補正予算（第 2 号）について御説明申し上げました。

御審議の上、議決を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（上嶋和志）

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これより議案第 47 号を採決します。この採決は挙手によって行います。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

挙手 8 名

○議長（上嶋和志）

挙手多数であります。

本案は原案のとおり可決されました。

日程 3

議員の派遣について

○議長（上嶋和志）

日程 3、議員の派遣についてを議題とします。

北海道町村議会議長会議員研修会参加等のため、会議規則第 127 条により、お手元に配付のとおり議員を派遣したいと思います。

お諮りします。

議員の派遣について御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

異議なしと認めます。

議員の派遣については、原案のとおり決定しました。

日程 4

委員会の閉会中の継続調査申出について

○議長（上嶋和志）

日程 4、委員会の閉会中の継続調査申出についてを議題とします。

総務文教常任委員長、産業厚生常任委員長、広報広聴常任委員長、議会運営委員長、自衛隊駐屯地特別委員長から、会議規則第 75 条の規定により、お手元に配付のとおり閉会中の継続調査申出がありました。

お諮りします。

ただいまの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

異議なしと認めます。

各委員長からの申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

以上で本日の日程は全部終了しました。

ここで町長から発言を求められておりますので、これを許します。

喜井知己町長。

○町長（喜井知己）

令和8年（2026年度）第2回定例会の閉会にあたり、一言御挨拶を申し上げます。

本定例会は、6月11日から本日までの8日間にわたって開催いただいたところであり
ます。

初日11日には、繰越明許費の報告3件、町税条例の専決処分1件、町税条例の一部改正
など6件、補正予算については一般会計及び二つの特別会計、三つの企業会計等の補正予
算、そして自然体験留学センター新築に係る工事議決含めて3件、それから鹿追中学校バ
リアフリー化改修工事議決、財産の取得、患者輸送車及びスクールバスの2件、人事案件
では農業委員会委員の任命、そして固定資産評価審査委員会委員の選任について、これら
全て原案のとおり議決をいただきました。心からお礼を申し上げる次第であります。

また、昨日は委員会代表質問、そして一般質問をいただきました。

産業厚生常任委員会の代表質問については、再生可能エネルギーの施設設置に関する条
例の制定の件について、一般質問については、将来の大規模災害に対する備え、ジオパー
クの物語を生かした地域ブランディング、それとナキウサギ観察地周辺での駐車問題とオー
バーツーリズム対策、町有林の維持管理について、また、町内公園等の整備・点検・管
理方針等についてでございました。

いずれも重要な課題について様々な角度から御意見、御指摘をいただきました。改めて
内部でもしっかりと検討し、必要に応じてしかるべき対応をとってまいりたいと考えてお
ります。

また、本日の本会議におきましても、一般会計補正予算を原案のとおり可決いただきま
した。このことについても心からお礼を申し上げる次第でございます。

さて、基幹産業の農業であります。今年は4月から気温、日照とも平年を大きく上回り、また適度な降雨にも恵まれましたことから、春耕期の作付作業はおおむね順調に進み、各作物の生育もおおむね平年並み、または平年をやや上回るペースで順調に推移していると承知しております。

6月12日に作況調査、現地調査が行われました。それぞれの作物について簡単にお話をしたいと思います。

秋まき小麦については、温暖な気候もあり生育は平年を上回っており順調であります。ばれいしょにつきましては、降雨等があつて植付けが若干遅れたものの、その後の天候回復によって生育は平年より3日ほど早いとのことであります。小豆については高温の時期を回避することもあり、例年より若干遅いは種と聞いておりますが、生育状況はおおむね平年並みとお聞きをしております。大豆については平年より若干遅れているということですが、特に問題はないとお聞きしております。てん菜については、これも順調とお聞きしております。平年より3日ほど順調だとのことであります。

飼料作物、牧草については、1番草オーチャードは平年より4日ほど早い6月5日に終了したとのことあります。収量はおおむね平年並みですが品質は良いとのことあります。チモシーについては、先週12日頃から本格的な収穫が始まり、15日現在の進捗率は35%で、現時点では品質は良好とお聞きしております。デントコーンにつきましては、出芽は若干遅れたとのことですが、今後回復が見込まれるとのことあります。

アスパラについては、受入れが例年より若干遅い5月10日から始まったとのことあります。5月上旬に低温、降雨があつて、先ほど申し上げた通り受け入れが遅くなりましたものの、その後の天候回復もあり、進捗率は計画比113.9%と順調な受入れとお聞きしております。おおむね収穫は6月20日頃に終わるのではないかとのことあります。キャベツであります。年間作付計画に対する進捗率は、生食用が28.3%、加工用が34.4%であります。

生乳生産につきましては、3月から5月までの生産量実績が前年比101.12%で、順調に推移しているとのことあります。

以上、今のところはおおむね順調に進んでいるということで安堵しているところあります。これから秋の収穫に向けて農作業がさまざま進んでまいりますが、農作業事故には農業者の皆さん十分注意していただきたいと思います。また、災害がなく豊穰の秋を期待するものであります。

町の事業では、令和7年度（2025年度）予算を繰越して実施しております物価高騰対応商品券事業でございますが、町民1人1万円を5月1日を基準日として町民の皆さんに配布させていただいております。郵便等の受取りで全ての配布はまだ終わっていないようですが、物価高騰における町民の皆さんへの支援と、あわせて町内経済の活性化に寄与することを期待するものであります。

それから、アメリカ合衆国とイラン・イスラム共和国の関係で、戦闘終結等に関する覚書に合意した旨の報道がございました。事態の鎮静化が図られ、特にホルムズ海峡の自由で安全な航行が早期に実現されることが重要であると思っております。調達不安に端を発した原油価格高騰、あるいはそれに関連する物資の不足感などについても、解消には一定程度の時間を要するものと思われませんが、順次改善の方向に向かうものと期待しているところであります。

町の事業においても、物価高騰のこともあり公共事業の入札不調があり、あるいは町指定ごみ袋についても不足が生じ、購入制限をかける事態になったところであります。町民の皆さんの生活へも影響が出ているところでありますが、これらの鎮静化については明るい兆しであると認識しております。ごみ袋の購入制限についても、今後の調達状況を見て、なるべく早めに解除したいと考えているところでございます。

このほか行政全般を進めるにあたりまして、様々な課題があるわけでございます。

議会の皆さんと常にコミュニケーション、情報提供等を進めながら、その解決に向けてしっかりと努力してまいりたいと考えております。引き続き議員各位からの御指導、御鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げまして、定例会閉会にあたっての挨拶といたします。大変ありがとうございました。

○議長（上嶋和志）

これで会議を閉じます。

令和8年（2026年度）第2回鹿追町議会定例会を閉会します。

閉会 10時25分